



2017年12月8日

市原バイオマス発電株式会社に対するプロジェクトファイナンスの組成について

千葉銀行（取締役頭取 佐久間 英利）は、2017年12月8日（金）、市原バイオマス発電株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長 小倉 健彦）に対し、日本政策投資銀行（代表取締役社長 柳 正憲、以下「DBJ」）と共同でプロジェクトファイナンスを組成いたしましたので、お知らせします。

同社は、千葉縣市原市でのバイオマス発電事業^{※1}を目的として、伊藤忠商事株式会社（代表取締役社長 岡藤 正広）、大阪ガス株式会社（代表取締役社長 本庄 武宏）及び三井造船株式会社（代表取締役社長 田中 孝雄）の共同出資により設立された合弁会社です。

本事業は、バイオマス燃料による発電容量約50メガワットの発電所を建設・運営するもので、燃料の全量を木質バイオマスで賄うことから、国内の再生可能エネルギーの普及拡大を促す意味で社会的意義の高いプロジェクトといえます。

今回のプロジェクトファイナンスは、DBJがリードアレンジャー、千葉銀行がコ・アレンジャーとなり、シンジケート団は2行のほか、当行が「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」^{※2}で連携する第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行となっています。

当行は、引き続き、多様化・高度化するお客さまのニーズに対し、グループをあげて最適なソリューションを提供し、お客さまの課題解決に向けた本業支援・金融支援に積極的に取り組んでまいります。

※1 石炭や石油等の化石燃料ではなく、動植物などから作り出される再利用可能な資源を利用する発電事業で、再生可能エネルギーのひとつに位置付けられています。

※2 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

以 上

【市原バイオマス発電株式会社及び事業概要】

会 社 名	市原バイオマス発電株式会社
本 店 所 在 地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目 6 番地 1
設 立 日	2017 年 9 月 13 日 (水)
出 資 比 率	伊藤忠商事株式会社 39% 大阪ガス株式会社 39% 三井造船株式会社 22%
事 業 内 容	電気等供給事業
建 設 予 定 地	千葉県市原市八幡海岸通 1 番地
発 電 容 量	49.9 メガワット
燃 料	木質バイオマス
今 後 の 予 定	2018 年 5 月 建設工事着工 2020 年 10 月 商業運転開始

【プロジェクトファイナンスの概要】

リードアレンジャー	日本政策投資銀行
コ・アレンジャー	千葉銀行
エージェント	千葉銀行、日本政策投資銀行
契 約 日	2017 年 12 月 8 日 (金)
融 資 総 額	約 178 億円
資 金 使 途	バイオマス発電所建設資金ほか
貸 付 形 態	コミットメント期間付タームローン
貸 付 人	千葉銀行、日本政策投資銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行